

トリナ・ソーラー 210 mm PERC セルの量産で 変換効率 23.56%の世界記録を樹立

【中国・常州、2021年8月20日/PR Newswire】太陽光発電およびスマートエネルギーのトータルソリューションを提供する世界有数の企業 Trina Solar Co., Ltd. (SH:688599) (以下「トリナ・ソーラー」または「同社」)の国家重点実験室 (SKL PVST)は、独自に開発した量産型 210mm×210mm 高効率 p 型 PERC 太陽電池セルが 23.56%の変換効率の量産における世界記録を樹立したと発表しました。この記録は、第三者機関である (CPVT、太陽光発電製品品質に関する国立監督検査センター) に認定されたものです。

この先進 210 mm 角の PERC セルは、研究開発グループによって量産向けに実現可能な製造装置と材料を用いて、精巧なデバイスとプロセスの最適化により、量産ラインを使って製造されました。

トリナ・ソーラーの高効率セル・モジュール研究開発センター長の Yifeng Chen 博士は、「大面積の 210mm 高効率 PERC セルで 23.5%以上のバッチ変換効率を実現した当社技術チームの最新の成果を発表できることを誇りに思います。これは、210mm セルが革新的な技術によって非常に高い効率を達成できることを実証するものです。当社の技術チームは、高効率セルの量産における革新的な技術を生産ラインで活用し、量産セルの技術的リーダーシップを取り続けるために引き続き注力していきます。」とコメントしました。

2021年6月末、SKL (国家重点実験室)は、同社の 210mm×210mm の高効率 PERC セル 66 枚を搭載した高効率の Vertex (バーテックス) p 型単結晶シリコンモジュールが、過去最高のアパーチャモジュール効率 23.03%を達成したと発表しました。この結果は、TUV Rheinland 社と TUV Nord 社の両社で確認されています。

▽トリナ・ソーラー (SH 証券コード: 688599) について

トリナ・ソーラーは、太陽電池モジュール、ソリューション、サービスのグローバルリーダーです。1997年に太陽光発電システムのインテグレーターとして設立されたトリナ・ソーラーは、現在、世界中の EPC、施工業者、販売店、電力会社、開発者と共にスマートエネルギーを推進しています。同社は、卓越した技術革新、優れた製品品質、垂直統合能力、そして環境への配慮により業界をリードしています。詳細については、<http://www.trinasolar.com/jp> をご覧ください。

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社

プレス担当: 春日 (マーケティング)

* 政府の指針に伴い在宅勤務実施中のため、メールにてご連絡お願いいたします。

Yuko.kasuga@trinasolar.com